



ご案内

また、大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、社会課題の解決につながる革新的な取り組みについても支援します！

制度の概要

募集時期

例年、5月中旬～6月中旬

- 対象者**
市内中小企業等

※制度内容は変更する場合があります、
当該年度の募集要領を確認ください。

- ・開発事業に対するフォローアップ、助言

神戸挑戦



神戸市経済観光局工業課

〒651-0087 神戸市中央区御幸通 6-1-12 三宮ビル東館 4 階



078-984-0340



078-984-0339



kogyoka@office.city.kobe.lg.jp

お問い合わせ先

神戸市

開発事例のご紹介

阪神機器株式会社

地域単位での水素社会モデル実現を後押しする 燃料電池発電システムの開発(H29採択)

◆取り組むに至った経緯

神戸市や諸団体の支援を得ながら2017年度より燃料電池をコアとする同発電システムの開発を手掛け、製品化に向けた技術ノウハウを構築するに至り、この度、実証事業に向けた1kW級燃料電池発電システム試作機の製作に取り組む。



◆制度を活用して得た成果

PLCベースの制御盤のマイコンボード化、電源部小型化開発等の課題が補助金を活用することで概ね解決し具現化。マイコンソフトウェアや電源回路技術等でも新たな知見を得る。具体的な試作機の完成により、多くの実証事業候補事業体との協議機会を得る。

株式会社フラット

開口器の開発(H29採択)

◆取り組むに至った経緯

歯科治療時に開口の保持が困難な場合開口器を使用する。従来品は開口保持に苦痛を伴い、解除の際口唇や歯にダメージを与える恐れがあった。本発明は無理のない開口幅や安全にロック解除に行えるものを目指す。



◆制度を活用して得た成果

試作品の外注、複雑な形状のため高機能の5軸マシニングセンターでの加工、更に新規形状に向け何度も調整を繰り返すことにより外注費が高くなっていたが、制度のおかげで費用を工面できた。

株式会社シンクチューブ

保育園向け午睡中の呼吸状態見守りモニター 「すやすやうおち」の実用化開発(H30採択)

◆取り組むに至った経緯

保育園で事故防止のため、保育士は5分毎の呼吸チェックを実施している。乳幼児に対する「多人数一括常時呼吸状態モニタリング」を実施し、呼吸状態を可視化することで、午睡見守りにおける保育士の負担を軽減することを目指した。



◆制度を活用して得た成果

8園での実証検証、製品化のための機能確認・修正要件の絞り込みを行った。これにより、AI/映像処理技術を用いた、シンプル・コンパクトな機構で最大8人までの子供を見守る「すやすやうおち」の製品化の目処をつけることができた。

株式会社ヤノ技研

長寿命低コスト高熱伝導潜熱蓄熱材と 低コストカプセル生産金型の開発(H30採択)

◆取り組むに至った経緯

省エネ温室暖房装置エネバンクの省エネ性能向上と、カプセル容器の生産性向上による低コスト化に取り組む。太陽熱を有効利用する省エネ高効率の温室(20~25%省エネ温室)を広く普及させ高収益化と環境共有を図る。



◆制度を活用して得た成果

高熱伝導率潜熱材の配合開発。約2倍の熱伝導性を持つ蓄熱材の開発。蓄熱材カプセルの2連金型による高速連続成形ブロー成型技術を開発し、カプセルコストダウンを実現。以上より、省エネ温室暖房装置の新市場開拓を実現した。